

少連協ニュース

発行所/足立区少年団体連合協議会
<http://www.a-shorenkyo.jp>

発行人 野辺 陽子
編集 調査広報部



笑顔いっぱいの 子どもたち



一人一人が示そう 大人の意志

足立区少年団体連合協議会会長 野辺 陽子

ある会議で近藤やよい区長が次のようなお話をされた。「役所の中は、外に比べて、危機感が欠如している。事態が起きた時の対応の迅速さに欠けている。話し合いに欠けている。」区長になられ、役所の中から見ての素直な感想であろう。

さて、わが少連協は果たしてどうであろうか。もちろん職業としてではなく、任意団体というオブラートに包まれていることもあり、同様には考えられないだろうか。現在の子ども会の状況や、子ども自身のものの考え方、そして、一番大事なその親のもつ価値観。私たちも、そうした問題に接し、尋常ではないと感じているものの、その対応には手をこまねくばかりである。

少連協の立場として、また、地域の代表として、さらにいえば、自身自身の問題としてとらえていきたい。一人一人が自分の行動に胸をはって、意志をはっきり示すことのできる、自立した大人であることが必要である。

ともあれ、子どもを良くしていくことは、私たち大人のあり方なのである。そして、大げさにいえば、人類の未来への方向なのである。

足立区少年団体連合協議会の総会が開催される

日時 平成十九年六月九日(土)

午後二時より

場所 足立区ギャラクシיתי

三階・研修室

司会の山本調査広報部長の発声で、総会がはじまりました。

野辺会長より「内外への情報発信と少連協の存在感をPRするための『ホームページの開設』について、『がんばる地少協の更なる充実』『常任理事間の親睦と意思疎通の確認』等に重点を置き活動をしていきたいので、今後とも皆様の一層の応援をお願いします」というあいさつがありました。

次に、議長に選出された星野研修部長により、議事が進行されました。

(1)平成十八年度少連協事業報告



野辺会長よりごあいさつ

から(2)平成十九年度少連協予算案までの十二項目にわたり、全て満場一致で承認されました。

なお、平成十九年度少連協事務局活動計画は次のとおりです。

《総務部》

- ・ 総会の準備・運営
- ・ 少連協新年会の運営
- ・ 研修旅行の準備・運営

《研修部》

- ・ 育成者セミナーの企画・運営
- ・ その他、研修に関する事

《調査広報部》

- ・ 少連協ニュースの作成・発行
- ・ 各地少協の活動状況の把握
- ・ ホームページの立ち上げ
- ・ その他、調査・広報活動

《育成部》

- ・ ジュニアリーダー研修会の企画・運営
- ・ ジュニアリーダースパー研修会の運営(教育委員会との連絡調整)

また、今年度は役員改選期と書記局の新設が重なり、大幅な編成変更となりました。

【平成十九年度少連協役員】

会長 野辺 陽子

副会長 山崎 金寿

岩澤 明美

田中 敏明

山本 輝夫(新)

日高佐和子

伊藤 公司(新)

大庫 悦子(新)

小野田みよ子(新)

事務局長 田中 敏明(兼)

総務部長 鈴木 春男(新)

調広部長 山本 輝夫(兼)

研修部長 大林 英夫(新)

育成部長 大山 光子(新)

会計監事 中山 保

小山 久雄(新)

退任者及び新任者は次のとおりです。(敬称略)

(退任常任理事・会計監事)

会計監事 渡辺 義勝

鹿浜地少協会長 小宮 謙治

江南地少協会長 飯塚 茂

(新任常任理事)

鹿浜地少協会長 鈴木 健治

江南地少協会長 今井 喜代

第十二地少協会長 小久保 隆

退任されました皆様には、今後

とも、足立区の青少年健全育成のために、ますますのご活躍を願っています。



区歌の大合唱

ております。

また、五時三十分より、一階イペントホールに場所を移し、懇親会が行われました。

鈴木区長はじめ、大勢の来賓の皆様にご臨席賜り、鈴木総務部長の司会で幕を開け、区歌の大合唱で会場の雰囲気が高まりました。

どのテーブルも笑顔に包まれ、有意義な懇親が今後の活動に大きなエネルギーとなることを確信できたのではないのでしょうか。

大勢の皆様のご支援、ご協力を賜り、野辺会長を先頭に、各々の地域は勿論のこと、足立区の青少年健全育成へ役員一同、努力と精進を重ねてまいりますので、今後とも、よろしくお申し込み申し上げます。(調広部・小野田)

ジュニアリーダー 研修会が無事終了

六月十六、二十三、二十四、三十日の四日間、天候に恵まれ無事終了。三十八名中、修了者は二十九名、皆勤賞は十七名でした。

初日、学校行事で欠席した子ども達も二日目からスムーズに仲間入りし、グループ対抗ゲームやス

タンツ発表ではチームワークの良さを発揮し、改めて子ども達の順応性に感心させられました。

(舎人地少協 小野田)

ジュニアリーダー 研修会を終えて

研修会数日前に学校を訪問、朝学習前に各教室を回り一人一人に手渡しながら申込書を配布した。

当日は少数の出席者であった。

この現実を、どのようにしたら今の子どもに関心を持ってもらえるのか、考えなくてはならないと思う。

体を動かす楽しさ、競争しながら共に遊ぶ楽しさをわかってほしい。

「クラブがあるから」「土・日は無理」と子どもの声が返ってきた。講師の方に申し訳なく思いつつも少人数だと中身が濃いかと感じた。

四回目の最後の人文字(扇)を描く時、今までにない彼女たちの

機敏な動き、また、真剣な眼差しと成功させた満足感をこの記事を讀まれる皆様にお見せしたかった。別府先生ありがとう。この体験をもっともっと他の子どもたちに伝えたい。

(扇地少協)

ジュニアリーダー 研修会の魅力

六月の日曜日四回。地少協の存続を大人が議論している時に地域ジュニアの代表が「僕がやる」と言葉を発表したことで始まった研修会。講師には西山先生を無理に引っ張り出した。会場も地域ジュニアの活動場所になっている花保中学校の体育館に変更。午後一時三十分から三時三十分。六月十日の大雨にも欠けることなく出席。常連さんが三分の一いる研修生四十名のうち三十五名が修了。みんな好きなように自由に自分を表現できる個性派の花保の研修生。夏には地域ジュニアの鹿沼キャンプに合流する。

(花保地少協 大山光子)



▶ 舎人地少協



▶ 扇地少協

子ども会育成者セミナー 大人も学べる子ども会

～子ども会の実践的な活性化を求めて～

日時：
平成19年7月1日(日)
9:30～12:00
会場：足立区役所
本庁舎2階庁舎ホール



《講師紹介》 三好良子 先生

人材育成コンサルタント、人間関係が専門。産業能率大学・立教女学院短期大学・実践女子短期大学などで講師を務めながら、全国で人材育成や子育て支援の講演活動などを多数務める。中野区では、子どもの活動『ZEROキッズ』に関わり、子どもたちのワークショップや子どもによるミュージカルの上演活動をサポート。

人間関係をよくするためのコミュニケーション「ホスピタリティー(hospitality)」とは、「思いやり、もてなし、他人へのやさしさ」。単なる知識や技能ではなく、人に幸せを与えるものであり、その本質は、他人を尊重し、大切にするという気持ち、特に弱い立場の人に対する思いやりが、相手に幸福感を感じさせ、「この地域で暮らしてよかった」と思わせるものと考えます。と、三好先生はおっしゃっています。

現代子ども事情

- ① ^{ひと}人馴れ 出会いのトレーニング
- ② ^{きず}傷つき馴れ 受け入れなくて良いから受け止められるように
- ③ ^な狎れ 親しすぎて礼を欠く

参加された方々の感想



“大人も学べる子ども会”って本当でした。三好先生のお話とても楽しかったです。

非常に有意義なセミナーでした。中でも対面形式から入る“人の馴れ”は、子どもたちに対する大人として初歩的な教育ではないかと思いました。

子ども会のあり方として、中心に子どもがいて育成者はサポートの立場で見守ってあげられればいいと思いました。

三好先生のお話は実践に基づいているので、心が素直になって受け入れられた。

子どものうちに体験する人との関わりの大切さ、子ども会の大切さを感じました。

“親が楽しくなければ子どもも楽しくない”という言葉が印象的でした。役員を負担に思わず、遊び心のある大人が増えて子ども会が発展していけば良いと思います。

子ども会育成者はどんな事したら良いのか現代の子ども事情がわかりました。

当日参加人数：156名

グラフで見る区内の子ども会数・会員数の10年間の推移

全国的な少子化の現在、足立区においては、児童生徒数(小学生・中学生)の現状はどのようになっているのだろうか？ 過去10年の統計をとってみると、児童生徒数はほぼ横ばいとなっている(図1)。

しかし、子ども会会員数は、区内児童生徒数の半数にまで減少している。子ども会の平均会員数は変わらないものの、子ども会数が減少しているため会員数が減少していることがわかる(図2)。

会員数減少のもっとも大きな原因は子ども会自体が減少しているからである。平成6年度より、5年平均標準偏差をもとに予想すると、平成38年には、子ども会数が120と現在の半数の団体しか残らなくなる可能性もある(図3)。

子ども会の減少の原因は少子化の一言ですませられるものではない。子ども会を運営するスタッフの減少も考えられる。役員をしなければならぬから子ども会に加入させないとか、塾や習い事に通うことが多くなり、子ども会の行事参加が難しい。テレビゲームや漫画など部屋に閉じこもる個人的な遊びのほうが良いなど理由は、さまざまでしょうが、不審者の声かけが横行し、子どもの安心・安全な暮らしが危ぶまれている昨今、子ども会を含む地域コミュニティの重要性が高まってきている。

地域の子どもの顔を知り、親同士の連帯感を増す子ども会の存在価値を見直していくことが大切である。

しかし、スタッフが不足していて活動が難しい……、いくら理想論を唱えてもスタッフ不足

を解消する手立は、なかなかない。現在30歳代の保護者が子どもの時は、親が団塊の世代で人数が多く、役員にならなければならない確率は、あまり高くなかった。役員になりたくないから子ども会に加入させないという保護者を育てたのも団塊の世代である。スタッフは子どもの親に限ることはない。まだまだ気力が充実している団塊の世代と若いパワ

ーがあふれる保護者が一体となり、子ども会活動が推進されることがよりよい策ではないだろうか？

地域の小学生を通じての子ども会の周知、そして、ボランティアスタッフ(地域の有志)の募集など役員の負担軽減を考え、「地域で子ども達を育てる」という重要な役割を子ども会が担っていくという気概を持って運営されることを提言する。

図1 会員数・区内児童生徒数対比

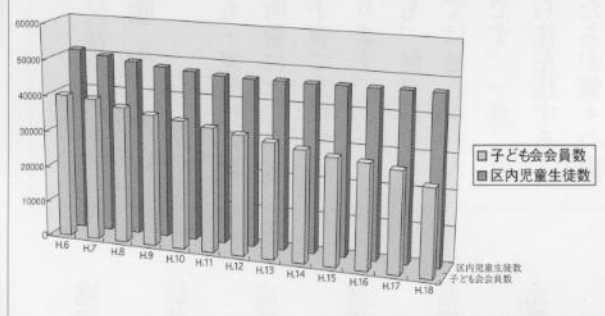


図2

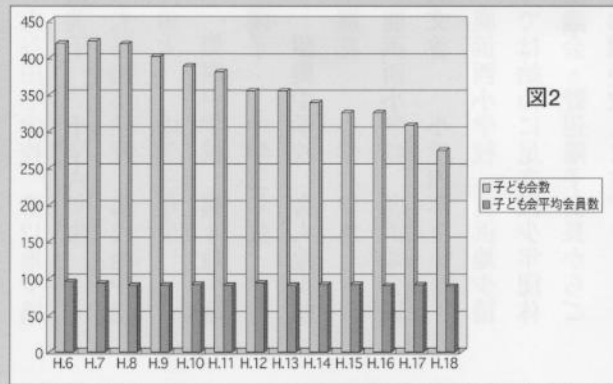


図3 子ども会数の実績と予想 (5年平均標準偏差より)



二〇〇七年 夏休み「子どもたちと語る足立区長」

近藤やよい区長と子どもたちの心をつなぐ座談会

開催日時 二〇〇七年八月十八日

開始時間 一・一・〇〇

～二二・〇〇

開催会場 青少年センター 二階

研修室エントランス

主催 足立区少年団体連合協

議事会長 野辺陽子

後援 足立区青少年センター

所長 五十嵐 隆

ゲスト 足立区長

近藤やよい 様

進行 足立区少年団体連合協

議事調査広報部

山本輝夫

対談者 九名(中学生三名・小

学生六名)

住吉 真宗 中学一年生

上野中学校

田中 豊人 小学五年生

千寿第五小学校 第4地少協

荻島 琢朗 小学六年生

測江第一小学校 測江地少協

關田 育子 小学六年生

大谷田小学校 第12地少協

松井由美子 小学六年生

大谷田小学校 第12地少協

高野 勇人 中学三年生

第四中学校 第4地少協

高橋 陽子 中学三年生

伊興中学校 舎人地少協

石塚 風花 小学六年生

鹿浜西小学校 鹿浜地少協

光澤 文香 小学四年生

鹿浜西小学校 鹿浜地少協

進行 では始めに足立区少年団体

連合協議会・野辺陽子会長からご

挨拶をお願い致します。

会長 こんにちは。ご紹介いた

きました少連協会長・野辺陽子

です。近藤区長には、大変お忙しい

中、子どもたちのためにお時間を
いただきまして心から感謝申し上
げます。また、この度の企画に対
しまして足立区長のご理解により、
夏休みの子どもたちが貴重な体験
を積むことができます。足立区長
のご就任をお祝いしまして感謝と
御礼を申し上げます。

進行 こんにちは。今日は猛暑の
中、中学生・小学生の皆さんにお
集まりいただき、ありがとうございます
です。皆さんは足立区の地少協・
子ども会を代表して近藤区長さん
と座談会をしていただくことにな
りました。少し緊張している様子
ですがリラックスしていただき、
近藤区長とお話を進めてまいりま
しょう。では、皆さんから順番に
足立区長さんに自己紹介をお願い
いたします。

各自 自己紹介終了

区長 ご紹介いただき、ありがと
うございました。では、私も紹介
させていただきます(区長は子ど
もたちの前に歩み寄り、名刺を一
人一人に手渡し、優しく語り掛け
挨拶を交わしてくれました。子ど
もたちは感激の様子)。今日は皆さ
んとお会いできることを楽しみに
しておりました。皆さんからどん



子どもたちの健やかな成長のために

足立区長
近藤やよい

●ごあいさつ●

足立区少年団体連合協議会の皆様には、日頃より地域における青少年の健全育成活動に対しまして、献身的なご努力を頂き、改めまして心より感謝申し上げます。

子どもたち一人ひとりが、自分の存在を肯定し、将来に対する自信や希望を持って生きていくためには、学校や家庭は勿論のこと、地域の人々に守られている、大切にされていると感じながら、のびのびと成長していくことが大切と考えます。そこ

で私は、「こども・家庭担当副区長」をおき、所管にとられない、総合的な子育て支援体制を展開してまいります。

公教育の充実も、足立区にとりまして、避けては通れない大きな課題の一つです。一点二点にとらわれて、右往左往することなく、子どもたちが個々の適性に応じた、生きるために本当に必要な力を育める教育現場でなくてはなりません。今後とも足立区政に対してのご理解とご協力を切にお願い申し上げます。

な質問が出るのか、少しドキドキしていますが、今日はやさしい質問でよろしくお願いいたします（子どもたちは笑顔にかわる）。
 進行 それでは皆さんから区長さんへの質問をお受けいたします。
 関田 なぜ区長さんは警察官になられたのですか。

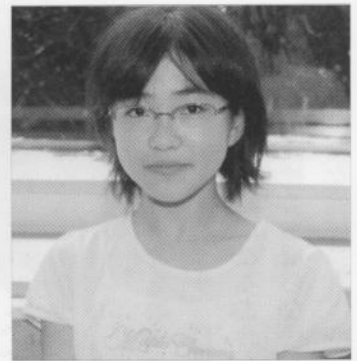
区長 警視庁女性警察官として六年間勤務しました。テレビでお馴染みの国際捜査課を最後に退任しました。男の人と対等の立場で仕事があったからです。

松井 私達の地域は行事が盛んですが、地域によっては子どもが少なく行事活動ができない子どももありません。行事に参加する子どもを増やすにはどうしたらいいのですか。

区長 マニフェストに紹介してい



区長より名刺を一人一人に手渡し



関田育子さん

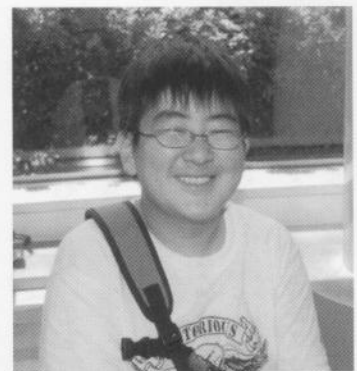
ますが、将来の日本・足立を担うのは皆さんです。

行政として子どもを大切に育む支援を推進します。「子育てするなら足立区」へ、子どもたちが将来に対し自信と希望の持てるようがんばります。詳しくはホームページ「はい区長です」で、お父さんやお母さんに機会がありましたら確認してください。

住吉 僕が活動していました区民参加のミュージカル「もみの木」が二〇〇六年度で終了しました。なぜのですか。できればまた復



松井由美子さん



住吉真宗くん

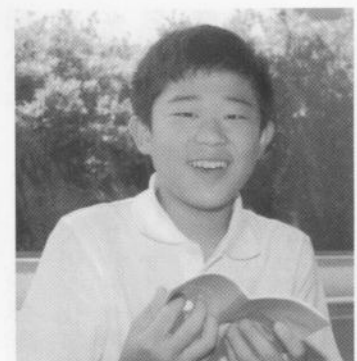
活していただきたいと思います。区長 楽しい活動が終了して残念ですね。なぜ終了したか理由がわからないので今ここでお答えできません。早速、調べて返事をします。お許しください（後日、区長から回答があり継続活動が承認されました。住吉君は大喜びです）。

田中 区長さんは勉強が好きでしたか。また、なんの教科が好きでしたか。

区長 あまり勉強は好きではありませんでしたが、算数・数学は答えが単純明確で、答えが一つで、



田中豊人くん



荻島琢朗くん

取り組みやすかったから好きでした。

荻島 小さいころはどのような遊びをしていましたか。そして区長になった理由はなぜですか。

区長 学校から帰ると外でいろいろな遊びをしていました。家の周りには小さな池や川があり、糸にスルメを結び付け、ザリガニを取って遊んだのが懐かしいです。区長になった理由は簡単に言うと、

区長にならないとできないことが沢山あったからです。皆の幸せのために、一つ一つ実現したいことがあるからです。

高野 区長さんほどのような中学生でしたか。

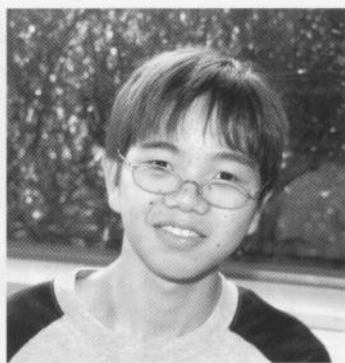
区長 あまり目立つことは好きではありません。むしろ控え目な中学生でした。

石塚 区役所の中の仕事以外はどのような仕事があるのですか。

区長 沢山あります。区役所の中の仕事も重要ですが、外の仕事も大切です。行事でのご挨拶、重要な会議への出席、現場に行かないと分からないので、人と直接会い、話をする事。区民を代表して対外的に活動することです。それだけ区長の責任が重いということですね。

光澤 区長になるためにはどのような行動をとればいいのですか。また二十三区で女性区長が少ないのはどうしてですか。

区長 都議会議員選挙三期当選し、



高野 勇人くん



石塚 風花さん

一〇年間の議員活動。また、税理士、警視庁警察官として社会勉強ができ、都議会議員として各党派役員・議会常任委員会で様々な経験と勉強ができたこと。そして沢山の人のたちと出会い、皆さんの指導のお陰と感謝しています。女性区長が少ないのは、まだ社会が女性の評価を低く見ているからかも知れません。女性自身も勉強をして社会へ進出しましょう。自分の夢を実現しなければなりません。男女共同参画社会を創らなければなりません。女性区長もきつと増



光澤 文香さん



高橋 陽子さん

えますね。

高橋 ベルモント市と友好都市の関係は今後、どのようにお考えですか。また、女性区長として今後どのように変えて行きたいですか。区長 ベルモント市友好関係は大切にしなければなりません。子どもたちの海外経験はグローバル化時代には非常に重要です。女性区長としてメッセージをホームページに記載していますが、今後もブログ等で区長の考え方を示していきます。理解と協力がいただけようがんばります。

進行 近藤区長、質問にお答えいただきましてありがとうございます。では、皆さんから区長へ自分の夢を報告して終わりにしたいと思えます。お願いします。

関田 弁護士になりたいです。

区長 がんばってください。足立区民のためにも是非、実現してください。

松井 パティシエールになるのが夢です。

区長 期待しています。デザート菓子やスイーツ大好きなの。ご馳走になります。

住吉 俳優、ミュージカルスターになることが夢です。

区長 足立からスター誕生ですね。ステージ楽しみにしています。

田中 マンガの作家になりたいです。

区長 楽しいマンガ作家になってください。

荻島 バスケケット選手。プロバスケケットかな。今は東京都の大会で優勝することが夢です。

区長 きつと実現します。練習がんばってください。そして都大会の栄冠を勝ち取ってください。

高野 高校へ進学して大学で勉強することです。理科系に進みたいです。

区長 物理か化学の研究者になるの？ 一生懸命勉強していると必ず自分の道が開けます。

石塚 ペットのトリマーか犬の調教師になるのが夢です。

区長 犬、猫大好きです。風花さんは優しい心の持ち主ね。がんばってください。警察犬、介護犬、盲導犬の訓練士、大切な仕事です。

光澤 チアリーダーのチャンピオンになることです。

区長 カッコいいですね。見せてください。楽しみにしています。世界チャンピオンには是非、挑戦してください。



座談会を終えて(握手)

高橋 ベルモント市で日本語教師として国際交流の架け橋になりたい。区長 素敵ですね。日本とオーストラリアの友好関係はこれからも更に深める必要があります。人の交流はもっと多くなるでしょう。民間外交官として活躍を期待します。

進行 皆さんの夢、聞かせていただきありがとうございます。最後に近藤区長から子どもたちにメッセージをいただきたいと思います。

区長 「夢を持ってほしい」自分の存在を肯定し、自信と希望を持って努力してほしいです。子どもたち一人ひとりが輝いてほしいと心から願っています。今日は楽しく、有意義な時間を過ごすことができました。

ありがとうございます。

座談会を終えての感想

足立区長さんはとてもやさしい人で質問にきちんと答えてくれました。区長になった理由など区長さんのことをとてもよく知ることができました。とてもよかったです。

上野中学校 一年 住吉真宗

今日は、なかなか会えない区長さんに会えて、とてもいい話を聞けてよかったです。また、こんな機会があったらお話ししたいです。

千寿第五小学校 五年 田中豊人

区長さんとの座談会で自分の質問ができてうれしかったです。そして区長さんも質問にたいして、わかりやすく説明してくれたのでうれしかったです。

渕江第一小学校 六年 荻島琢朗

近藤やよい区長とお話して、短い時間だったけれど、区長に夢を聞いてもらったりいろいろな話を聞かせてもらったり、とても良い時間を過ごさせていただきました。本当にありがとうございます。

大谷田小学校 六年 關田育子

「パテュシエになってケーキを作ったら区役所に持ってきて、食



座談会を終えて(花束贈呈)

べさせてね」といわれたとき、とてもうれしかった。最後に区長さんとあく手したときは、もうサイコー！

大谷田小学校 六年 松井由美子

区長さんの話を聞いて今、足立区でやっていることや、やってみたいことを分かりやすく説明してくれました。区長さんとは、初めて会って、最初は緊張していたけれど、区長さんがやさしく話してくれて、とても分かりやすかったです。忙しい時に来て下さったので、とてもありがたかったです。

第四中学校 三年 高野勇人

今日は新足立区長さんにお話を聞くことができました。区長さんは今後の

足立区についての私たちの意見や質問をきちんと聞いてくれました。今後の足立区に反映させてくれると思います。

伊興中学校 三年 高橋陽子

今日は、足立区長さんが、忙しい中、来てくださいました。いっぱいお話を聞きました。区長さんの昔話を聞かせていただきました。とても良い経験ができたと思います。そして将来の夢などを区長さんに話しました。区長さんは「がんばって下さい」と答えてくれたのがとても印象に残りました。とてもうれしかったです。今度は区長さんの八階の部屋(区役所)に行きたいです。

鹿浜西小学校 六年 石塚風花

今日は、とてもおいそがしいなか本当にありがとうございます。私は、勉強はあまり好きではありませんでした。でも、今日のお話を聞いていたら勉強をもっとがんばろうと思いました。いろいろと将来のことを考えて、夢や希望を持ちがなります。今日はおいそがしいなか本当にありがとうございます。また、お会いできたらうれしいです。

鹿浜西小学校 四年 光澤文香

東京都子ども会連合会 表彰を受けて

平成十九年五月二十一日(月)午後七時三十分より、全国子ども会ビル二階に於て表彰式が行われました。

・個人表彰・野辺陽子会長
・団体表彰・舍人エンジェルズ

永年の青少年健全育成活動の努力と功績に対しての表彰でした。舍人エンジェルズは、結成十一年と、まだまだ未熟ですが、子ども達は勿論、試行錯誤しながらサポートしている育成者にとりましても大きな励みとなりました。



表彰を受けて

充実した学校生活を過ごしている中、何かと忙しい高校生達なので、自分達で決めた年間行事が予定どおり実施できないことも間々ありますが、結果ばかり求めず、過程を大事に見守っていきます。これを期に、更なる一步を踏み出します。ありがとうございます。

足立区健全育成団体 ソフトボール大会



六月十日(日)、平野グラウンドで開催予定だったソフトボール大会。少連協として最強のメンバーで臨むが雨天のため中止となった。そこで、じゃんけん大会に種目変更。和やかに終了する。優勝す！

(写真は少連協幻の最強メンバー)

お知らせ

公園丸ごとおもちゃ箱 パート7

「みんな一緒に公園で思い切り遊ぼう」

日時 二〇〇七年十月二十八日(日)

午前十時～午後三時

会場 元洲江公園(足立区保木間)

二一七一一

主催 公園おもちゃ箱の会

協力 足立区少年団体連合協議会

問合せ先 足立区公園緑地課

〇三―三八八〇―五八九七

平成十九年度あだち区民まつり

A-Festa 2007

日時 二〇〇七年十月十三日(土)

十四日(日)

午前十時～午後四時

会場 荒川河川敷「虹の広場」

本年度も少連協が子どもの広場運営担当することになりました。

足立区少年団体連合協議会担当

ブース

・ふわふわトランポリン

・スタンブラリー

・ストラックアウト(模擬店)

・地少協自主模擬店多数

足立区少年団体連合協議会ホームページ

10月1日より公開

アドレス

<http://www.a-shorenkyo.jp>

ホームページ公開の目的

・広報活動の活性化

・情報の開示

・情報の共有化

・新たなネットワークの構築

編集後記

新参の調広部員です。皆さんの足手まといにならないようガンバっていききたいと思います。

(小野早苗)

ビデオ、写真担当の高澤です。いろいろな行事の取材をたくさん出来ればと思います！皆さんの活動(いきいきとした顔)が楽しみです。

(高澤 明)

理不尽な親が、いかに大勢いるかということが報道されています。そういう親は我が子に何を教えるようとしているのか理解に苦しみます。子どもは何も言わないが、しっかり受け継ぐものです。

忘れまじ、大人としての品格を、

(小野田美代子)

夏休みの宿題に追われている娘を横に原稿を書いている私、間違いない私のDNAは娘達に受け継がれてしまったようです。今年の夏、娘達には控え目に：と心に誓う一瞬、いやDNAを断ち切るため、やはり厳しく言わねば：と揺れ動く母心。

(KT)